

英文科目名称：

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
通年	1年	2単位	必修
担当教員			
北村 光子			

講義概要	実習体験を通して、目の前の個々の目的・実習に取り組み、その振り返りを次の実習につなげることができる。他科目の進行状況や内容とも関連付けながら、実習や授業の総まとめとして捉え、基礎力、実践力、応用力を身につける。		
授業計画	1	介護総合演習での学び 介護総合演習と介護実習の関わり 学習課題 予習：p2～13まで読む	
	2	介護総合演習での学び 介護総合演習の位置づけ 介護総合演習の目的 学習課題 復習：ノート・テキストで学びを深める 予習：テキストp14～30まで読む	
	3	介護実習での学び 介護実習の意義と目的 介護実習の種類 介護実習I・IIのスケジュール配布 学習課題 復習：ノート・テキストで学びを深める 予習：テキストp36～43まで読む	
	4	介護実習での学び 実習マニュアル作成 実習前後学びの活かし方 学習課題 復習：ノート・テキストで学びを深める 予習：テキストp46～58まで読む	
	5	介護実習での学び 事前学習の内容と方法 学習課題 復習：実習マニュアルを活用し実習前後の学びを再確認する 予習：テキストp156～164まで読む	
	6	介護実習Iの展開 介護実習Iのねらい 実習マニュアルで介護実習Iの目標確認 学習課題 復習：ノート・テキストで学びを深める 予習：演習5-1 佐世保市と近隣の特性を調べる 高齢者が集まるスポットを調べる	
	7	介護実習Iの展開 演習5-1 学習課題 復習：佐世保市と近隣の特性を知る 予習：演習5-2 (1・2) を調べる	
	8	介護実習Iの展開 演習5-2 実習先も調査する 学習課題 復習：高齢者の生活を知りその状況を把握する 予習：テキストp74～80、120～127まで読む	
	9	実習先の特徴と学ぶポイント グループホームの特徴 訪問介護の特徴 実習マニュアルの活用 学習課題 復習：ノート・テキストで学びを深める 予習：テキスト142～147まで読む	
	10	実習先の特徴と学ぶポイント 障害者支援施設 ビデオ(母ちゃんになりたい)を見て考える 実習マニュアルの活用 学習課題 復習：課題ビデオの感想文提出 予習：実習マニュアル記録用紙の確認。テキストp62～64を読む	
	11	事前学習の内容と方法 実習マニュアル 記録用紙の記入方法 学習課題 復習：記録用紙記入方法再確認 予習：テキストp59～61まで読む	
	12	介護実習前後の学び 事前訪問前後の方法 演習3-1 個人票最終確認 学習課題 復習：家族を相手に実演 予習：テキストp169演習5-5	

13	<p>介護実習前後の学び 演習5-5、5-6、5-7 実習用記録用紙配布 介護実習 I での振り返り用紙配布（グループホーム・在宅） 学習課題 復習：コミュニケーションほ方法（テキストコミュニケーション技術も参考） 予習：テキスト p 66～71を読む 実習マニュアル介護実習 I（グループホーム・在宅の該当ページを読む）</p>
14	<p>介護実習前後の学び 実習体験の評価と整理の仕方 学習課題 復習：実習後の学びを深める 予習：テキスト p 174～178を読む。生活支援技術（移動、食事、排せつ、着脱衣、入浴）の再確認</p>
15	<p>介護実習 I の展開 介護技術の実践を軸にした介護実習 介護実習 I での振り返り用紙配布（障害者支援施設） 学習課題 復習：生活支援技術の見直し 予習：実習マニュアル介護実習 I（障害者施設の該当ページを読む）</p>
16	<p>事後学習 実習の振り返りと自己評価、グループディスカッションを行う 学習課題 復習：マニュアル実習内容の確認 予習：実習の振り返り、自己評価、記録物の確認</p>
17	<p>事後学習 実習の振り返りと自己評価、グループディスカッションを行う 学習課題 復習：マニュアル実習内容の確認 予習：ケースレポートについて理解し、発表会の運営についても理解する。</p>
18	<p>ケースレポート発表会 ケースレポート発表会の聴講</p>
19	<p>ケースレポート発表会 ケースレポート発表会の聴講 学習課題 復習：2年生の抄録などから長期実習での学びを理解する 予習：「ケースレポート発表会に参加して」の感想文を提出</p>
20	<p>介護実習 I・II 再度、介護実習 I・II について理解をする 学習課題 復習：2年生のケースレポート論集を見る 予習：テキスト p 113～119まで読む</p>
21	<p>実習外の施設 養護老人ホームの概要 学習課題 復習：テキスト、ノートで理解を深める 予習：テキスト p 127～134まで読む</p>
22	<p>実習外の施設 小規模多機能型居宅介護 学習課題 復習：テキスト、ノートで理解を深める 予習：テキスト p 135～142まで読む</p>
23	<p>実習外の施設 軽費老人ホーム（ケアハウス） 学習課題 復習：テキスト、ノートで理解を深める 復習：テキスト p 148～154まで読む</p>
24	<p>実習外の施設 医療型障害児入所・療養介護施設 学習課題 復習：テキスト、ノートで理解を深める 予習：テキスト p 105～113まで読む</p>
25	<p>実習先の特徴と学ぶポイント 老人保健施設の理解 通所リハビリテーション 実習マニュアルでの目的、目標確認 実習記録物の配布 学習課題 復習：ノート・テキストで学びを深める 予習：リハビリテーション病院の概要を調べる</p>
26	<p>実習先の特徴と学ぶポイント 介護老人福祉施設 実習マニュアル 個人票確認 学習課題 復習：ノート・テキストで学びを深める 予習：生活支援技術の再確認</p>
27	<p>事前学習 介護老人福祉施設の概要を確認する 学習課題 復習：介護老人福祉施設の概要について 予習：生活支援技術の振り返り</p>
28	<p>事前学習 介護実習 I、II の関連性再確認 生活支援技術の再確認 学習課題 復習：自分のウイークポイントの援助技術見直し 予習：実習マニュアルを活用し実習の目的、目標再確認</p>
29	<p>事後学習 介護実習 I の振り返り 実習の振り返りと自己評価</p>

	<p>学習課題 復習：マニュアル実習内容の確認 予習：実習の振り返り、自己評価、記録物の確認</p> <p>事前学習 介護実習Ⅱの振り返り 実習の振り返りと自己評価</p> <p>学習課題 復習：実習マニュアルの確認 予習：実習の振り返り、自己評価、記録物の確認</p>
授業形態	授業・演習
評価の観点、評価手段・方法、評価比率	<p>①介護総合演習Ⅰの意義・目的・目標を理解する</p> <p>②実習先、その他福祉施設の特徴や役割を知り、学ぶ視点を身につける</p> <p>③実習前後の学習により、自ら目標や課題を見つけ出し、次の実習に取り組むことができる</p> <p>④学内で学んだ知識・技術を統合し、根拠に基づいた介護実践を行うことができる</p> <p>⑤介護実習の経験を通して、自己の介護観を明らかにできる</p>
教科書・参考書	<p>テキスト：介護福祉士養成講座編集委員会「新介護福祉士養成講座第3版 10 介護総合演習・介護実習」中央法規出版。</p> <p>テキスト：長崎短期大学介護福祉実習マニュアル。</p>
履修条件	
履修上の注意	
オフィスアワー	授業・実習前後で対応します。
備考・メッセージ	授業の到達目標を理解しててください。